

アガサ・クリスティ小説の舞台「オリエント急行」で豪華ランチと
名門クラシック**富士屋ホテル**に泊まる美術館巡りの旅

出発日と旅行代金(おひとり様)

2025年 6月6日(金)	
2名1室(おひとり様)	111,800円
1名1室(おひとり様)	144,900円

◎利用ホテル: **富士屋ホテル**

神奈川県足柄下郡箱根町宮ノ下359
TEL: 0460-82-2211

◎食事: 朝食1回、昼食2回、夕食1回

◎添乗員: 同行します

◎各回最少催行: 13名様

◎利用予定バス会社: 長電バス

日程

1	信毎観光(6:15) = 長野駅東口(6:30) = 丹波島橋南(6:40) = 川中島: 藤牧バス停(6:45) = 篠ノ井: 花村産業 (6:55) = 屋代駅(7:10) = 松本駅アルプス口(8:20) = 信毎ふれあいネット中南信支社(8:50) = 【久保田一竹美術館(見学)】(60分) = 御殿場【名鉄菜館(中華料理の昼食)】(60分) = 【箱根美術館(見学)】(90分) = (16:00) 富士屋ホテル ■夕食: 創業当時のレシピを受け継ぐフレンチフルコースの夕食をご用意しております スマートカジュアルの服装でお越しください
2	ホテル(9:00) = 【箱根旅物語館(買物)】(35分) = 【ガラスの森美術館(見学)】(90分) = 【オリエント急行にてランチ(60分)・箱根クラシック美術館(60分)】 = (17:30) 中南信支社 = (18:00) 松本駅 = (19:20) 屋代駅 = (19:35) 篠ノ井 = (19:45) 川中島 = (19:50) 丹波島橋南 = (20:00) 長野駅東口 = (20:15) 信毎観光

◇正確な各地の集合時間は確定書面(出発のご案内)にてお知らせいたします(出発日の7~10日前頃にお送りいたします)

◇信毎観光(南長池)と信毎ふれあいネット中南信支社(塩尻)に無料駐車場のご用意がございます。

利用ご希望の方は、事前に信毎観光へ予約の上ご利用ください。その他の乗車場所には、無料の駐車場はございません。

◇バスのお座席はお申し込み順とさせていただきます、2日間同じお席をご利用いただけます。

★バス座席「希望席」プランのご案内★

おひとり様 1,000円増(2日間)にてバス座席のご希望を承ります。

ご希望の方は参加申込書ご提出の際に、当社にご連絡をお願いします(先着順)

※事前入金となりますので、ご旅行代金と併せてご入金願います。

旅行契約の解除期日(取消日)		取消料	
		宿泊旅行	日帰り旅行
旅行開始日の前日から 起算してさかのぼって	20日目 ~ 11日目まで	旅行代金の20%	無料
	10日目 ~ 8日目まで	旅行代金の20%	
	7日目 ~ 2日目まで	旅行代金の30%	
旅行出発の前日		旅行代金の40%	
旅行出発日		旅行代金の50%	
旅行開始後又は無連絡不参加		旅行代金の100%	



オリエント急行 イメージ

<富士屋ホテル>

明治11年(1878年)、日本初の本格的リゾートホテルとして箱根・宮ノ下に誕生した富士屋ホテル。創業者の山口仙之助が築いた一棟の洋館は、数々の増改築をへて箱根を象徴する壮大な建造群のホテルとなりました。自然災害を含む幾多の大難をも乗り越え、平成9年(1997年)には建物の多くが登録有形文化財に。そして、2年以上に及ぶ大修理を経て、令和2年(2020年)“新生”富士屋ホテルが誕生しました。いこしえの趣や意匠、お客様をおもてなしする心はそのままに、より心地良いくつろぎの時間をクラシックホテルの先駆者として歴史を刻んでいるホテルです。

外観イメージ



<オリエント急行>

1928年68歳のラリックが、室内装飾を製作しました。1929年にパリとフランス南部を結ぶルートとして開通したのが「コートダジュール特急」で、運行を開始しました。運休後、オリエント急行の路線で復帰を果たし、2001年まで活躍したのち、2004年4月にスイスより来日しました。車内での豪華ランチをお楽しみください。

<箱根ラリック美術館>

オリエント急行が展示されている美術館です。フランスを代表する工芸家ルネ・ラリックが手掛けた、大胆さと繊細さを兼ね備えたジュエリーと数え切れないほどのジャンルのガラス作品が展示されています。さらに、歴史に残された室内装飾やオリエント急行の内装など1500点のコレクションの中から選ばれた230点を紹介されています。

※写真はイメージです。仕入れ等の状況により、料理は予告なく変更になる場合があります。



2日目昼食 オリエント急行車内にてランチ



<久保田一竹美術館>

富士山麓にある「人、自然、芸術」をテーマにした四季四装まとう美術館。染色家久保田一竹の精緻な染色芸術作品「一竹辻が花」を常設展示する美術館です。ミシュラン観光ガイドに「三ツ星」にて掲載されている美術館は、庭や建物、調度品の配置全てで久保田一竹の世界が表現されています。

<ガラスの森美術館>

緑豊かな箱根仙石原にあるヴェネチアン・ガラス専門の美術館です。15～19世紀にヨーロッパ貴族の中で栄えたヴェネチアン・ガラスと19世紀以降近代の作品を展示されています。敷地内には広い庭園には四季折々の花やアート作品があり、庭園から美術館エントランスへ続く「光の回廊」はクリスタルのガラスアーチは約16万粒ものクリスタルが太陽光を受けキラキラ輝く自然のシャンデリアです。施設内はカフェやショップも併設されており(飲料は別途費用)、お好みの場所で時間を過ごすことができます。

